

# 京都文化交流 コンベンションビューロー通信

10<sup>2026</sup>月号

KYOTO  
CONVENTION BUREAU

## CONTENTS



今年度も時代祭の巡行に参加します。

P1…助成金の下期受付開始について

P2…今後の MICE 誘致取組状況について

P2…MICE 誘致力向上に向けた研修  
「MICE Knowledge Academy」開催

P2…KYOTO MICE TRADESHOW 2027  
について

P3…「TechTourKYOTO」事業の実施

P3…京都スマートシティエキスポ 2026  
について

P3…「京都迎賓館」関連の取組について

P4…秋は「古典の日読讃」「古典の日朗  
読コンテスト」

P4…京博で51年ぶりの「源氏物語」展

P4…寛永行幸四百年祭記念式典

P4…文化振興友の会の会員募集中！

## MICE 助成金の下期受付開始について

当財団では、京都府・京都市からの補助金を財源として、京都への MICE 誘致・開催支援を目的とした各種助成金・補助金制度を設けております。この度、京都市の各種 MICE 開催支援について、9月1日（火）より下期分の申請受付を開始しています。詳しくは当財団の HP をご覧ください。

なお、既に多数のご申請を頂いており、早期の段階で予算上限に達することも想定されることから、すべての MICE イベントに助成できかねる可能性もございます。予めご了承ください。



| 助成・補助制度               | 対象経費                                                                                                                        | 助成・補助金額                                                                                          | 対象                                           |
|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 京都市 MICE 開催支援助成金      | 会議等の開催に要する経費                                                                                                                | 15 万円～上限 200 万円 ※開催時期、期間、規模等に応じて金額を決定<br>※リピーター会議は追加で助成（上限 40 万円）要件あり                            | 企業会議／インセンティブ・ツアー／国内・国際会議                     |
| 京都らしい MICE 開催支援補助制度   | ①式典やレセプション等における、舞、和太鼓、茶道、着物着付、鏡開き等の経費<br>②参加者に対して配布する伝統産業製品の購入経費及び工房見学、体験の経費<br>③文化財等ユニークメニューの活用に係る経費（飲食費用除く）<br>※①、②、③併用可能 | ①、②費用の全額補助（上限 50 万円）、<br>③費用の 50%（上限 200 万円）<br>※伝統産業製品を 100 万円以上購入する場合は、75 万円を補助（文化プログラムとの併用不可） | 企業会議／インセンティブ・ツアー／国内・国際会議／同窓会（大学同窓会、企業 OB 会等） |
| サステナブルな MICE 開催支援補助制度 | サステナビリティに貢献する取組（市民公開講座の開催経費、カーボンオフセットの実施、学生支援等）                                                                             | 最大 50 万円 ※経費の 50%（上限 50 万円）まで補助                                                                  | 企業会議／インセンティブ・ツアー／国内・国際会議／同窓会（大学同窓会、企業 OB 会等） |
| 大規模国際コンベンション誘致支援助成金   | 広報宣伝費、印刷製本費、会場借上費、国際会議開催に係るキーパーソン等の招致経費、その他特に必要と認められる経費                                                                     | 100 万円（上限）                                                                                       | 国際会議<br>※要件あり                                |

## MICE 今後の MICE 誘致取組状況について

当財団では、MICE 誘致のさらなる強化に向け、海外及び国内において積極的な誘致活動を展開しています。

海外においては、5月に開催された「IMEX Frankfurt」に続き、10月には「IMEX America」、11月には「IBTM World」へ、賛助会員の皆様とともに共同出展を予定しています。これらの大型商談会への参加を通じて、海外の MICE プランナーやバイヤーとのネットワークを広げるとともに、京都の魅力や MICE 開催地としての強みを直接 PR し、具体的な誘致案件の獲得につなげることを目指しています。

海外での誘致活動に加え、国内・国際会議の川上情報を把握し、京都への誘致につなげるため、今年度より首都圏の学会事務局を中心とした営業活動を開始いたしました。京都での開催をご検討い

ただけるよう、京都の会場・宿泊施設・観光コンテンツなどの情報提供を行いながら、積極的な誘致活動を進めています。

海外と国内での営業活動を通じて、今後も京都への MICE 誘致に取り組んでまいります。



## MICE MICE 誘致力向上に向けた研修「MICE Knowledge Academy」開催

今年度は、MICE 事業に関わる賛助会員の皆様を対象に、MICE 誘致に必要な営業力の向上を目的とした研修会を全 5 回のシリーズで実施します。

各回、MICE 誘致の現場で活用できるテーマを設定し、専門的な知識や営業手法等について、講義や実践的な内容を通じて学んでいただきます。また、研修会とあわせて交流会を開催し、参加者同士の情報交換や連携を促進するとともに、事業者間の横のつながりを深め、

今後の MICE 誘致に向けたネットワークの構築を図ります。研修で得

た知識やネットワークを各事業者の取組に活かしていただくことで、京都全体の MICE 誘致力の向上と、更なる実績の拡大を目的としています。ぜひご参加ください。



参加ご希望の方は  
こちらからご  
登録ください



開催のご案内の  
詳細はこちらよ  
りご覧ください

## MICE KYOTO MICE TRADESHOW 2027 について

このたび、令和9年1月17日（日）～19日（火）に「KYOTO MICE TRADESHOW 2027」を開催することが決定し、現在、出展を希望される賛助会員企業の皆様を募集しています。

（申込締切：11月20日（金））

「KYOTO MICE TRADESHOW」は、令和5年度から当財団が開催している MICE に特化した商談会で、今年で4回目の開催です。

これまで海外で開催される大型商談会等を通じて築いてきたネットワークを活かし、京都への誘致が見込まれる案件を持つ海外バイヤーを京都に招聘し、京都のホテル、DMC、会議施設など、MICE 関連事業者の皆様との商談機会を創出しています。

過去3回の開催では、大型国際会議や数多くのインセンティブツアーの京都誘致につながるなど、具体的な成果も生まれています。

海外バイヤーと直接商談し、京都への MICE 誘致につなげるこ

ができる貴重な機会ですので、海外からの MICE 案件獲得を目指す皆様のご参加をお待ちしております。



過去の開催の様子

## MICE 「TechTourKYOTO」事業の実施

当財団が事務局を担う「TechTourKYOTO」では、海外からの訪問団と京都企業やスタートアップとの交流を通じて、京都のものづくりや先進技術、企業の魅力を発信するとともに、ビジネス交流の機会創出に取り組んでいます。

6月にはG7加盟国のライフサイエンス関係者、7月にはドイツ・バイエルン州企業視察団、8月にはコスタリカ外国貿易大臣一行、9月にはスペイン・カナリア諸島の投資・輸出促進機構「Proexca」をお迎えし、京都企業の視察や交流を行いました。

これらの取組は、京都の企業・事業者の皆様のご理解とご協力に

支えられており、今後とも本事業を通じて、産業都市・京都の魅力を海外へ発信してまいります。



京都リサーチパークにて京都企業のプレゼンを聞くドイツ・バイエルン州企業団。その後のネットワーキングでは活発な意見交換が行われました。

## MICE 京都スマートシティエキスポ 2026 について

令和8年10月8日・9日、国内外の企業・団体が集結する日本最大級のスマートシティ関連イベントが、**けいはんなプラザで開催されます**。関心が高まるフィジカル AI（自動運転等のモビリティやロボット）やサイバーセキュリティ、スマート技術（地域 DX、デジタルツイン、脱炭素エネルギー等）などに関する最新の動向や未来のまわりの体感を体感できます。

当日は、けいはんなゆかりの3大学のトップ経験者である山極壽一氏（総合地球環境学研究所所長・京都大学前総長）、西尾章治郎氏（公益財団法人国際高等研究所所長・大阪大学前総長）、塩崎一裕氏（奈良先端科学技術大学院大学学長）らによる「**ポスト万博シティとしてのけいはんな学研都市のこれから**」を考えるセッションなども

予定されています。

関連 MICE 会合など、企業・研究機関・自治体との交流を通じて、新たなビジネスパートナーとの出会いや共創の機会を創出する2日間となりますので、是非ご来場ください。



京都スマートシティエキスポ会場の様子



ご来場の際は、こちらのQRから事前の参加登録を行ってください。

## 文化発信 「京都迎賓館」関連の取組について

京都迎賓館は、海外からの賓客をもてなすため2005年に京都御苑内に開館した国の迎賓施設です。庭園や建物、調度品には数多くの伝統的技法が活用されており、ガイドツアー方式での一般公開も行われ、日本が誇る最高峰の美にふれることができます。

このような我が国屈指の迎賓施設に国公賓等をお招きし、京都迎賓館でしか味わえない匠の技やおもてなしの価値をより深く知っていただけるよう、この度、内閣府と連携し、外国大使館等に向けてその**魅力を紹介する英語版接遇ウェブページ**を制作いたしました。

また、京都迎賓館は一定の要件を満たす場合には会議やレセプションの会場として民間企業・団体等の皆様にもご利用いただけます。今後、更なる利用促進を図るため、料金体系等の見直しが行われており、京都が誇るユニークバリューとして、積極的な情報発信や利用促進

への取組に引き続き協力してまいります。

加えて、京都迎賓館記念品販売所では、今秋より「**寛永行幸四百年祭**」にちなんで**記念符を期間限定でご用意しております**。京都迎賓館へご訪問の際には、是非お立ち寄りください。



寛永行幸四百年祭記念符（イメージ）



京都迎賓館「藤の間」

## 文化発信 秋は「古典の日燦讀」「古典の日朗読コンテスト」

11月1日は古典の日。今年から「古典の日フォーラム」と「村田記念 古典の日文化基金未来賞」をあわせて「**古典の日燦讀2026**」として開催します。第一部の未来賞の授賞式に続き、第二部のフォーラムでは、国民文化祭との連携で高知県の「いざなぎ流御折神楽」と、寛永行幸400年を記念して能楽師の安田登さんの講演を予定して

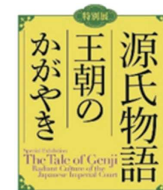
います。

また、**11月28日には、古典の日朗読コンテストを金剛能楽堂で開催**します。テーマは、夏目漱石、樋口一葉など明治の文学です。審査結果を待つ間には、旭堂南喜さんの講談をお楽しみいただけます。

## 文化発信 京博で51年ぶりの「源氏物語」展

国宝、重要文化財が多数出展される特別展「**源氏物語 王朝のかがやき**」が**10月6日～11月29日の日程で、京都国立博物館で開催**されます。11月3日のトークイベントでは、麗谷壽氏（同志社女子大学名誉教授）による「『源氏物語』の時代、紫式部の環境」、山本淳子氏（京都先端科学大学教授）による「『源氏物語』と絵巻の世界」の講演のあと、京都国立博物館の研究員が加

わって、出展作品の魅力について解説します。詳細は展覧会の公式ホームページをご覧ください。（<http://genjiten.jp>）



## 文化発信 寛永行幸四百年祭記念式典

後水尾天皇が徳川家に招かれて二条城を訪れた「**寛永行幸**」から**400年の節目を迎えるにあたり、9月5日、記念式典及び講演会が京都市内のホテルで開催**されました。

「寛永行幸」は、公家や武家、町衆が交流し、文化を通じて社会の秩序を結び直すことで、後世に大きな影響を与えました。式

典には約500名が出席し、京都府の西脇隆俊知事は「京都の歴史と文化の価値を見つめ直し、次の世代に引き継ぐ契機としたい」と挨拶しました。



## 文化発信 文化振興友の会の会員募集中!

当財団では、京都の自然や景観、伝統工芸、芸能、芸術、文化財などの京都の文化の発信と啓発を支援していただくため、「**京都文化振興友の会**」を運営しています。現在、その活動にご支援いただける**個人の会員を募集中**です。

会員の皆様には、当財団が主催する古典カフェや講演会、文化体験イベント等に優先価格でご参加いただけるなどの各種特典もご用意しております。ぜひご入会をご検討ください!



募集HP

### 新規賛助会員のご紹介 2026年10月1日現在

チームラボ バイオヴォルテックス  
京都有限責任事業組合



NRE & TAO エンターテインメント  
パートナーズ合同会社



野村不動産ホテルズ株式会社  
NOHGA HOTEL KIYOMIZU  
KYOTO



公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー(KCVB) 〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入西谷鈴町78番地 京都経済センター 3階

TEL:075-353-3050 FAX:075-353-3055  
<https://hellokcb.or.jp>

インボイス制度に係る登録番号 T9130005012622